

# あいの風とやま鉄道 富山駅高架下の開発計画

## 西エリア (約774㎡)

開発主体：富山ターミナルビル(株)

- ◇ ナショナルチェーンを中心に地元客も観光客も気軽に立ち寄りやすい店舗構成を計画
- ◇ 予定店舗：ファーストフード、カフェ、麺類など4店舗

## 中央エリア (約194㎡)

開発主体：あいの風とやま鉄道(株)  
出店事業者：富山ターミナルビル(株)

- ◇ 改札口に隣接する立地等を踏まえ、利便性が高いコンビニエンスストア(セブンイレブン)を出店
- ◇ 県産品のお土産物販売ブース併設、地域商品の開発
- ◇ デジタルメニューボード等で県内の文化・観光等の情報を発信

## 東エリア (約1,538㎡)

開発主体：富山ターミナルビル(株)

- ◇ 「富山らしい食」と「普段使いできる食」を備えた「富山の魅力ある食材を提供する」飲食ゾーンを計画
- ◇ 県内資本店舗を店舗数で7割以上、面積で6割以上を計画
- ◇ 予定店舗：居酒屋、和・洋食、寿司、麺類など7店舗

3エリアとも、遅くとも来年(2020年)6月までの開業を目指す

※イメージパース

※イメージパース

※イメージパース

